

岩井自然体験教室

5年 担任 山本 恵美子

10月26日(木)～28日(土)の3日間、5年生は岩井自然体験教室に行ってきました。3日間、天候にも恵まれ、貴重な宿泊学習を体験することができました。

1日目は、大房岬の大自然の中でグループごとに分かれてオリエンテーリングをしました。グループのメンバーと協力し合い、ミッションをクリアしていきました。夜は、キャンプファイヤー。歌ったり踊ったり、楽しいひとときを過ごしました。

2日目の午前中は、砂山すべり。最初は、山の高さに怖じ気付いている子もいましたが、すべりはじめたら楽しくなり、ソリを使って二人乗りや立ち乗りなど、何度も滑っていました。午後は、大房岬で磯遊び。貝を拾ったり、波打ち際で足首まで入ってみたりしました。夜は、天体観測。星の話を聞いたり、望遠鏡で木星や土星を見せてもらったりしました。

3日目は、鴨川シーワールドへ。シャチショーを見たり、ソフトクリームを食べたりして、海の動物たちをみてまわりました。

学園では、5分前行動を心がけ、みんなで協力することができました。3日間、生活を共にし、今まで以上に仲が深まったようです。

残りの学校生活でも、この体験を生かして、頑張ってくださいと思います。



学芸会

学芸会委員会 平山 恭子

平成29年度以来、6年ぶりの開催となる学芸会。全学年が小学校に入学し、初めての学芸会となりました。

子供たち一人一人が学芸会に向けて気持ちを高めていく上で、実はいろいろな方々のサポートがありました。図書室前の廊下には、各学年の劇にちなんだ本を集めた「学芸会特集コーナー」が掲示されました。司書の今井先生はリハーサルの日に全学年の劇を見てくださいました。また11月の給食は、それぞれの学年の劇をイメージした給食の献立が登場しました。自分たちの学年の学芸会メニューはもちろん、他の学年の学芸会メニューもおいしく楽しくいただきました。栄養士の津川先生も忙しいお仕事の合間に子供たちの劇を見に来てくださいました。

練習中は、子供たち同士で見合ったり、教え合ったりしながら、日に日に成長していく子供たちの姿がたくさん見られました。ご家庭でも台詞や歌、踊りなどの練習を見守り、励ましてくださった保護者の皆様には、本当に感謝しております。「お家の人に見てほしい!」、「お家の人を楽しませたい!」、「感動させたい!」という子供たちの思いが伝わったことと思います。スローガンの「心を合わせて満点だ!」の通り、演じきった子供たち一人一人が満足し、納得し、満点が付けられるそんな学芸会になったと思います。

当該学年だけではなく、本当は全ての学年の劇を見ていただきたいところでしたが、各学年完全入れ替え制と、制限のある中での鑑賞となってしまいました。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。皆様から頂いたご意見を、また3年後の学芸会に生かしていきたいと思っております。

(平山)

